

古墳壁画の保存活用に関する検討会（第10回）での 装飾古墳の保存活用に関する主な意見

- 装飾古墳が立地する気温や雨量等の気候条件も考慮に入れて検討することが望ましい。
- 装飾古墳の調査類型に、横穴墓群など、古墳入口部分に装飾があるものも含めて検討することが適当。
- 装飾古墳を保存管理する「人」の安全面も考慮に入れて検討することが望ましい。
- 保存管理において、近隣の大学や調査研究機関等の専門家との連携体制など、その運営の在り方について検討することが必要。
- 地域住民やNPO等の連携を図った事例を紹介するなど、多様な保存管理の在り方を検討することもあり得る。
- 平成25年度中に取りまとめることになると、検討内容が広範囲に亘ることが想定されるため、論点を絞るなど整理することが必要。